

ウェブサイト紹介

当社ウェブサイトでは、IR情報をはじめ、各種情報を掲載しております。是非、ご活用下さい。

■リブランディング特設サイト 新しいアツギ、はじまる。



<https://www.atsugi.co.jp/new-atsugi/>



■IRサイト

こちらから当社IR情報をご覧いただけます。
<https://www.atsugi.co.jp/ir/index.html>



会社情報

■会社概要（2024年9月30日現在）

会社名 アツギ株式会社
設立 1947年12月24日
資本金 20,000百万円
本社住所 〒243-0493
神奈川県海老名市大谷北一丁目3番2号

■取締役及び監査役（2024年9月30日現在）

代表取締役社長 社長執行役員	日光信二	常勤監査役	佐藤智明
取締役 執行役員	古川雅啓	監査役	小川恒弘
取締役 執行役員	中村 智	監査役	赤塚孝江
取締役	高梨利雄	(注記) 1. 取締役のうち高梨利雄、小原正敏、井上真理の各氏は、社外取締役であります。	
取締役	小原正敏	2. 監査役のうち小川恒弘、赤塚孝江の両氏は、社外監査役であります。	
取締役	井上真理		

株主メモ

決算期 3月31日
定時株主総会 毎年6月
単元株式数 100株
配当金支払株主確定日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先 東京都府中市日鋼町1-1
TEL 0120-232-711（通話料無料）
郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場取引所 東京証券取引所（スタンダード市場）
公告方法 電子公告
アドレス <https://www.atsugi.co.jp/ir/koukoku.html>
(ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

○株式に関する各種手続きについて

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社で承ります。
- 証券会社に口座をお持ちでない株主様は、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せ下さい。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

Atsugi

第99期 中間報告書

2024年4月1日から2024年9月30日まで

アツギ株式会社

証券コード：3529

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

当社グループは、2023年3月期から2025年3月期までを実行期間とする中期経営計画『ATSUGI VISION 2024』を改訂いたしました。改訂後の計画では、「顧客視点に立脚した価値創りへのシフト」、「ブランド力強化による市場ポジションの明確化」、「企業風土改革による強い組織力の実現」、「従前発想から脱却したビジネスモデルの実現」の4つの新たな課題を掲げて、それぞれの課題に対する戦略を推進しております。あわせて、企業ブランド強化策の一環として、「肌と心がよこご、今と未来へ。」をパーパスに、「肌心地から、感動を生み出す フィールウェアのアツギへ。」をビジョンに制定し、グループ一丸となってこれらを実現するための取り組みを進めております。

当中間連結会計期間におきましては、重点取組項目であるD2C (Direct to Consumer) での販売は、顧客目線での商品企画・開発を行った新たなアイテムの展開や、オペレーション体制の強化により、自社オンラインショップ及びECモールでの売上が順調に推移いたしました。利益面におきましては、生産機能を中国工場へ集約し生産体制の最適化を図ったことによる製造原価の低減が行われました。しかしながら、消費者の生活防衛意識や節約志向の高まり等により、全体の売上高は前年を下回る水準で推移し、営業損益は厳しい状況で推移いたしました。また、改訂後の『ATSUGI VISION 2024』において掲げた政策保有株式の縮減方針に則り、政策保有株式の売却を進めたことによる投資有価証券売却益458百万円及び投資有価証券売却損3百万円を特別利益及び特別損失に計上いたしました。

なお、中間配当につきましては、見送らせていただくこといたしましたので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なにとぞ株主の皆様におかれましては、引き続きなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

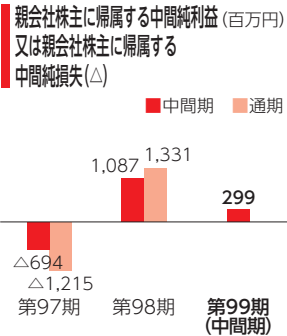
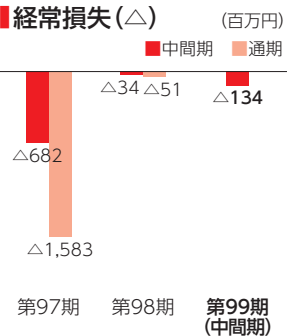
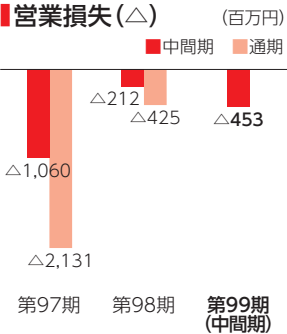
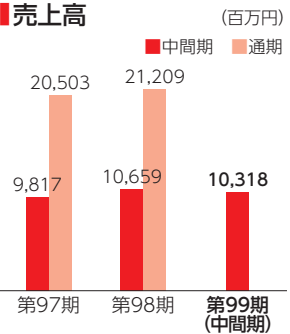
2024年12月
代表取締役社長 日光信二



決算ハイライト

連結財務データ

		第98期 中間期	第99期 中間期
売上高	(百万円)	10,659	10,318
営業損失(△)	(百万円)	△ 212	△ 453
経常損失(△)	(百万円)	△ 34	△ 134
親会社株主に帰属する 中間純利益	(百万円)	1,087	299
1株当たり 中間純利益	(円)	67.90	18.68
総資産	(百万円)	42,594	41,310
純資産	(百万円)	33,299	32,942



部門別売上高

繊維事業

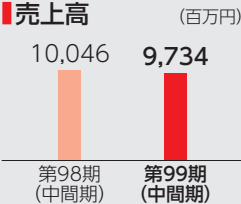


売上高 97億3千4百万円

レッグウェア分野は、物価上昇による消費者の生活防衛意識の高まり等からプレーンストッキングが苦戦したことや、記録的な猛暑の影響で秋冬商品の導入が遅れたこと等により、同分野の売上高は5,301百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

インナーウェア分野では、新規アイテム及び取扱い先の拡大により紳士インナーウェアは順調に推移しましたが、婦人インナーウェアにおいてはショーツ類が苦戦し、同分野の売上高は4,432百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

これらの結果、当事業の売上高は9,734百万円（前年同期比3.1%減）、営業損失は685百万円（前年同期は411百万円の損失）となりました。

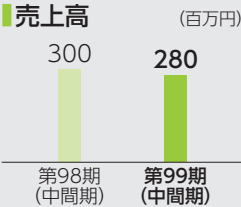


不動産事業



売上高 2億8千万円

保有資産の有効活用を進めており、当事業の売上高は280百万円（前年同期比6.7%減）、営業利益は214百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

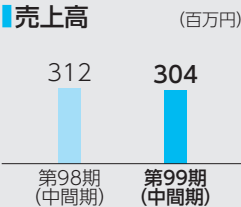


その他の事業



売上高 3億4百万円

その他の事業につきましては、太陽光発電による売電は堅調に推移いたしましたが、介護用品の販売は苦戦しました。これらの結果、当事業の売上高は304百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益は44百万円（前年同期比25.8%増）となりました。



2024年4月に新ブランド「みんなの、みんなの。」を発売しました。「着脱かんたん」「洗濯後もらくらく」「肌へのやさしさ」「環境へのやさしさ」という4つのブランドベネフィットを掲げ、SSから3Lまでの幅広いサイズでインナーウェアとレッグウェアを展開しております。裏表や前後の無いアイテムは着脱が簡単で、洗濯の際の扱いも楽なことが特徴です。さらに全アイテムをホホバオイルによる後加工で柔らかな肌触りに仕上げています。後加工に使用しているホホバオイルは株式会社シモンドの製品です。株式会社シモンドはエジプトの砂漠地帯にホホバを植えることで緑化を行い、そのホホ

バからとれたホホバオイル製品を販売することで、経済的に自立した持続的な緑化（緑化農業）に取り組んでいます。「みんなの、みんなの。」は人の肌にも環境にも優しいブランドです。

